

6 連雀住区

① 基本的な考え方

連雀住区は、「中央都市軸」と「東西都市軸」の交差する結節点にあり、市民センターや教育センターなど公共施設が集中している地域であることから、人見街道などの住区内を通過する幹線道路の拡幅整備などを推進し、歩行空間の確保を行っていくとともに、並木が現存する場所などでは古道の趣を活かした風景・景観づくりを図ります。

都市計画道路 3・4・7号（連雀通り）においては、「新みちづくり・まちづくりパートナー事業」に着手した区間の整備を推進するとともに、その東側区間については、「連雀通り商店街地区まちづくり推進地区整備方針」に基づいた道づくり（街路事業）と一体となったまちづくりを進めます。

新川防災公園・多機能複合施設（仮称）整備事業により、防災の拠点や多様な機能が融合した元気創造拠点として整備を推進します。

災害に強いまちづくりを進めるため、道づくり、まちづくりに積極的に取り組むとともに、都営住宅や工場が集中している地域の開発や整備にあたっては、全体が公園的な都市空間となるよう誘導・調整を行っていくなど、良好な住環境の保全と創出を図ります。

多様な土地利用が可能な地域であることを踏まえ、周辺環境との調和による風景・景観誘導を推進します。

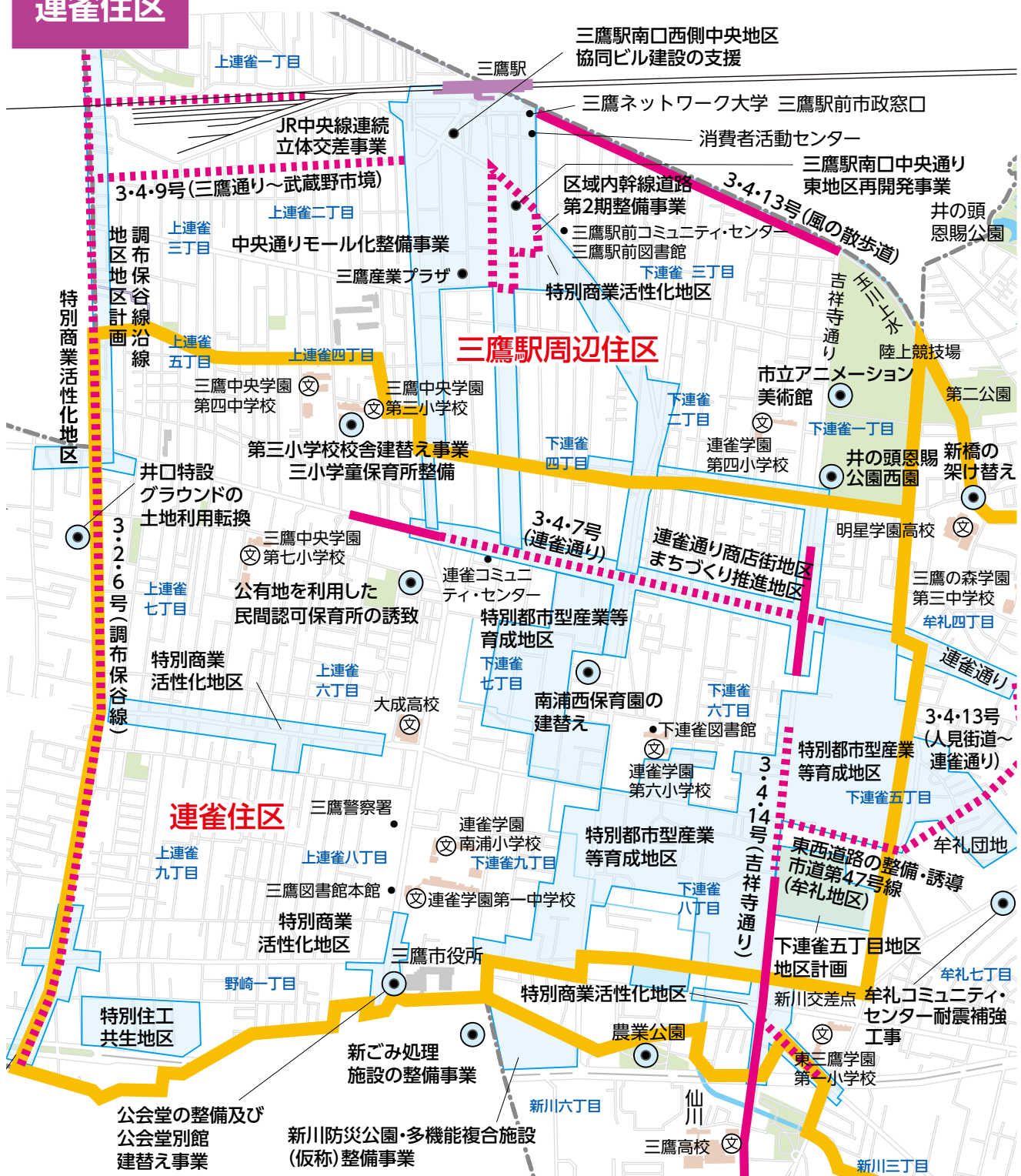
② 主な事業の方向

- 1 ふじみ衛生組合が整備する新ごみ処理施設等の整備計画と連携を図りながら、スポーツや健康づくり拠点の整備など、新川防災公園・多機能複合施設（仮称）の整備を進めます。
- 2 バリアフリーのまちづくり基本構想 2022 の重点整備路線である都道（連雀通り、吉祥寺通り、人見街道）などについては、安全で快適な歩行者空間が整備されるよう東京都に要請します。
- 3 都市計画道路 3・2・6号（調布保谷線）については、「環境に配慮した質の高い道路づくり」を基本に、緑豊かでシンボリックな道路としての整備や防災・環境対策等を含めた総合的なまちづくりの視点から整備を行うため東京都と協議し、整備を促進します。
- 4 公有地を活用して、社会福祉法人等の保育事業者による認可保育所の開設を支援します。
- 5 市庁舎建替え等については、防災公園にあわせて建設される複合施設との機能連携を図ったプランの検討に着手します。
- 6 連雀通りについては、東京都の新みちづくり・まちづくりパートナー事業を活用した整備を進めるほか、都市計画道路の整備にあわせて、まちづくり推進地区や地区計画制度等の活用による一体的なまちづくりを推進します。
- 7 東八道路沿道については、地区計画制度の導入等を検討しながら、産業の振興と周辺環境との調和を図ります。



上連雀農地（三鷹風景百選）

連雀住区



凡例

- 平成 22 年度までに完了
- - - 平成 23 年度以降に実施
- まちづくりの主な取り組み事例
- コミュニティ住区界
- 三鷹市界
- ⊗ 学校

※まちづくりの主な取り組み事例の範囲等は、おおよそのイメージです。
 なお、本住区内のものを中心に記載しています。